



アグリ情報

ちば



Agri Information CHIBA



私たち全農グループは、**生産者と消費者を**
安心で結ぶ懸け橋 になります。



CONTENTS

食と農を未来へつなぐ。

- ・担い手直送規格農薬 「愛称：メガ得」～園芸農薬のご紹介

営農情報

- ・園芸野菜 病害虫防除情報

園芸情報

- ・販売経過および情勢

米麦情報

- ・米麦情勢

肥料情報

- ・園芸培土について

資材情報

- ・使用済みの農業用フィルムはルールを守ってリサイクルしましょう

トピックス

- ・小かぶの学習会と親子料理教室を開催！
- ・レシピ トマトときゅうりとイカのねぎだれ和え
- ・JA長生 産地直送トマトフェア

お知らせ

- ・始まっています みんながトクする JAでんき



ZEN-NOH

食と農を未来へつなぐ。

JA全農ちばの取組状況
肥料農薬事業

担い手直送規格農薬

「愛称：メガ得」～園芸農薬のご紹介

農薬のコスト低減を目指し取り組んでいる担い手直送規格農薬（メガ得）は、水稻農薬（箱施用剤・除草剤）を中心に取扱品目の拡大を図ってきましたが、園芸農薬においても取扱品目の拡大に取り組んでいます。

園芸農薬（除草剤）のご紹介



除草剤

ボクサー 40L（荷姿：20L×2本）

対象作物

小麦、大麦、麦類（小麦、大麦を除く）
とうもろこし、飼料用とうもろこし
ばれいしょ、たまねぎ

特長

- イネ科から広葉まで幅広い雑草を1成分で抑草します。
- 幼芽部、根部、初生葉から吸収され、安定した効果を発揮します。

上手な使い方

- 雑草の生育が進むと効果が低下するので、雑草の発生前～発生初期に散布してください。
- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので、希釈水量を多めにして散布してください。
- 散布後、2～3日以内の激しい降雨で、効果が低下あるいは薬害が助長されることがあるので、大雨直前の散布は控えてください。
- 薬害回避のため、は種深度は2cm以上になるように丁寧に覆土してください。

メガ得農薬申込時の注意点

- ※完全受注生産のため返品はできません。
- ※期間限定での申し込みおよび納品となります。



詳しくは、最寄りのJAにお問い合わせください

1. ねぎ [定植準備：育苗トレイ]

ねぎは、ペーパーポット等の育苗トレイ苗に対して灌注処理登録をもつ農薬が年々増えており、初期害虫に加えて黒腐菌核病の対策も可能になっています。黒腐菌核病は、土壌消毒（ガスタード・キルパー等）、pH値と排水性の改善、圃場での生育期防除を組み合わせることにより高い防除効果を期待することができます。

灌注処理剤は根から成分が吸収されて効果を発揮します。定植後からの効果を期待する場合は、使用時期が「育苗期後半～定植当日」の薬剤は、定植直前の処理ではなく定植およそ3日前～前日の処理がより効果的です。

○初期害虫 防除薬剤（灌注）

対象害虫※1	IRACコード	薬剤名	希釈倍数(倍)※2	使用時期	使用回数
アザミウマ類 ハモグリバエ類 タネバエ	4 A	スタークル顆粒水溶剤	50倍	定植前日～定植時	1回
	28	ベリマークSC	400倍	育苗期後半～定植当日	1回
	4 A + 28	ジュリボフロアブル※1	200倍	育苗期後半～定植当日	1回



アザミウマの被害
(白いかすり状の斑点)



ネギハモグリバエの被害
(白いすじ状の食害)

○黒腐菌核病 防除薬剤

FRACコード	薬剤名	希釈倍数(倍)※2	使用時期	使用方法	使用回数
7	パレード20フロアブル	100倍	育苗期後半～定植当日	灌注	1回

※1 ジュリボフロアブルの対象害虫はネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、タネバエ

※2 散布水量は、セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌約1.5～4L）あたり0.5L

2. さつまいも〔定植準備〕

(1) 病害対策

【つる割病】

土壌伝染性病害で苗の切り口や土中の茎、根部から感染します。感染すると株全体が萎れ、葉は黄～黒褐色になり落葉します。茎の地際部が縦に割れることが特徴です。クロルピクリン剤やガスタード微粒剤等の土壌消毒と併せて下記の苗消毒処理を実施しましょう。

【基腐病】

令和3年7月にさつまいも基腐病の発生が千葉県内で初めて確認されました。基腐病は、一度被害が発生してしまうと防除が非常に困難であるため、病原菌の圃場への侵入を未然に防ぐ、「**持ち込まない**」ことが重要です。徹底した防除を実施しましょう。

本病の早期発見および感染拡大の防止を図るため、万が一疑義株を発見した際には、速やかに最寄りの農業事務所までご連絡をお願いします。

○さつまいも 定植苗防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬 剤 名	使用量	使用時期	使用回数
つる割病 黒斑病※ 基腐病	1	ベンレート水和剤	500～1000倍 30分間苗浸漬	植付前	1回
	1 M3	ベンレートT水和剤20	200倍 30分間苗浸漬		

※黒斑病：30分間苗基部浸漬

(2) 害虫対策

センチュウ類やコガネムシ類、ハリガネムシ類に対して、下記の粒剤による初期防除を行います。後作のためにもD-D等による土壌消毒と併せた徹底防除を行います。

○さつまいも ネコブセンチュウ防除薬剤

対象害虫	IRAC コード	薬 剤 名	使用量/10a	使用時期	使用方法	使用回数
ネコブ センチュウ	1B	ネマトリンエース粒剤	15～20kg	植付前	作条土壌混和	1回
		ネマキック粒剤	10～30kg		全面土壌混和	
		(F:7) ビーラム粒剤	15～50kg		全面土壌混和	
		ビーラム粒剤	20kg			1回

○さつまいも コガネムシ・ハリガネムシ防除薬剤

対象害虫※1	IRAC コード	薬 剤 名	使用量/10a	使用時期	使用方法	使用回数
コガネムシ類	4A	アドマイヤー1粒剤	6kg	植付前	作条または 全面土壌混和	1回
		ダントツ粒剤	6～9kg			1回
コガネムシ類	3A	フォース粒剤※1	9kg			1回
ハリガネムシ類	2B	プリンスベイト※2	6kg	植付時	植溝土壌混和	1回

※1 対象害虫はコガネムシ類幼虫、ハリガネムシ類

※2 コガネムシ類対象の場合、植付前・全面土壌混和登録あり

3. キャベツ〔アブラムシ類〕

病害虫発生予報によると、5月のアブラムシ発生量は「多」となります。

アブラナ科野菜には主に3種のアブラムシが寄生しますが、だいこん、はくさいにはニセダイコンアブラムシとモモアカアブラムシ、キャベツ、なたねにはダイコンアブラムシが多く発生します。吸汁による直接害の他、各種ウイルス病を媒介し注意が必要です。

高温・乾燥の天候が続くと急増するため今後の発生にも警戒しましょう。また、収穫物にアブラムシ類が紛れていると異物混入にもなりますので、収穫中にも十分注意しましょう。



モモアカアブラムシ

○キャベツ アブラムシ 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数(倍)	使用時期	使用方法	使用回数
4A	アドマイヤーフロアブル	4000	収穫7日前まで	散布	2回
4C	トランスフォームフロアブル	2000	収穫前日まで		3回
28	ベネビアOD	2000	収穫前日まで		3回
29	ウララDF	2000~3000	収穫前日まで		2回

4. トマト〔黄化葉巻病—タバココナジラミ〕

黄化葉巻病は、タバココナジラミがウイルスを永続伝搬します。タバココナジラミは幼虫、成虫ともに長期間ウイルスを伝搬出来ます。種子伝染、土壌伝染、汁液伝染、アブラムシによる伝染はしません。初め新葉が退色しながら葉巻きし、後に葉脈の間が黄化し縮れます。特に生育初期に感染すると病徴は甚だしく、生育は停滞し、多数の萎縮したわき芽が出ます。発病後は開花異常や不稔となり、果実の品質収量に大きく影響します。



黄化葉巻病 症状



タバココナジラミ成虫



タバココナジラミ幼虫

○トマト コナジラミ類 初期 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数(倍)	散布液量	使用時期	使用方法	使用回数
4A	ベストガード粒剤	1~2g/株	—	育苗期	株元処理	1回
		1~2g/株	—	定植時	植穴処理 土壌混和	1回
28	ベリマークSC	400株当り 25mL	400株当り10 ~20L(1株当 り25~50mL)	育苗期後半 ~定植当日	灌注	1回
		10,000倍	1~3L/m ²	定植14日後まで	株元灌注	1回

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 4月の販売経過

4月の天候は、北日本から西日本にかけては気温が平年より高めとなりました。降水量は北日本で多くなった一方、西日本では少雨傾向が目立ちました。日照時間は、北日本で極端に少なくなり、西日本では晴れの日が多くなりました。

東京都中央卸売市場の野菜の入荷量は106,474トン（前年比97%）となりました。冬期の低温・乾燥により生育不良や品質低下のみられた品目も多く、また天候不順により入荷量が不安定な品目も一部みられました。

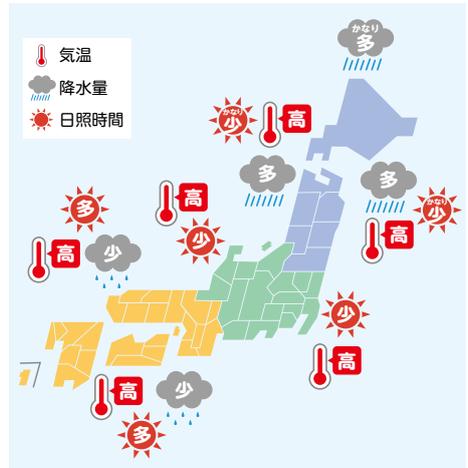
なす（前年比120%）やレタス類（前年比107%）が増加した一方、ねぎ（前年比87%、千葉産11%減）などは減少しました。

価格は1kgあたり307円（前年比96%）となりました。端境となったねぎ（前年比125%）は高値で推移した一方、適度な降雨等により入荷が増加したレタス類（前年比64%）、キャベツ類（前年比80%）などは前年を下回りました。

同市場の果実全体の入荷量は19,287トン（前年比89%）となりました。うち国産果実は16,554トン（前年比87.7%）、輸入果実は2,733トン（前年比95%）で、いずれも前年同月を下回りました。国産果実では施設栽培の果実の入荷が見込まれる時期であるものの、マンゴー等の昨秋の高温により入荷ならびに増量ペースが後ずれし、生育が遅れました。

国産果実全体の価格は1kgあたり715円（前年比106%）となりましたが、アールスメロン（前年比88%）、王林（前年比90%）などは前年を下回りました。中旬には最高気温が20度を超える暖かい日が続いたこともあり、すいか大玉（前年比116%）、あまなつかん（前年比120%）などは前年を上回りました。

※数値はどれも東京都中央卸売市場統計データによる



東京都中央卸売市場の野菜・果実入荷量および単価（4月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
野 菜	106,474	97	307	96
果 実	19,287	89	663	106

JA全農ちばの販売状況（4月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	25,061	97	174	95	4,360	92
果 実 計	306	92	976	100	299	92
だいこん	12,223	104	107	85	1,309	88
にんじん	115	58	187	115	21,502	67
キャベツ	4,812	90	121	94	580,382	85
ほうれん草	60	99	381	85	22,767	84
ね ぎ	1,400	85	425	135	595,372	114
春 菊	25	90	866	101	21,536	91
レ タ ス	163	91	233	66	38,014	60
パ セ リ	26	86	740	101	19,273	87
な ば な	10	77	1,932	117	18,998	90
きゅうり	1,328	93	262	85	347,907	79
ト マ ト	521	98	301	88	156,793	86
さつまいも	2,410	95	244	109	586,650	103
い ち ご	278	91	1,020	102	283,989	93

5月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品目	入荷量 (t)		単価(円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	やや多	14,685	安	170	神奈川県 千葉 愛知	生育は各産地遅れが見られるものの概ね順調。神奈川の残量多く、千葉は中旬以降増加傾向となる見込み。入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を下回る見込み。
だいこん	並	7,289	やや安	138	千葉	千葉は4月上旬の降雨により干ばつが解消され、その後の気温上昇の影響から生育は順調で入荷量は前年並みを見込む。価格は青果物全般的に厳しく、前年をやや下回る見込み。
にんじん	やや少	6,822	並	219	徳島 千葉	年明け以降の低温・干ばつで千葉の生育に遅れが発生し、入荷量は前年をやや下回る見込み。小売単価が高く荷動きは鈍いため、価格は概ね前年並みを見込む。
トマト	やや多	6,815	やや安	388	熊本 栃木	各産地で生育が順調に推移し、春作の入荷最盛期を迎えるため潤沢な入荷が見込まれる。果菜類全般で入荷が多く、売り場を拡大した販売となる見込み。
きゅうり	やや多	7,411	やや安	307	埼玉県 群馬 宮崎	無加温作中心に増加し、入荷量は少なかった前年を上回る見込み。需要を上回る供給となり、売りを強めながらの販売となるため、価格は前年をやや下回る見込み。
ねぎ	並	3,645	やや安	415	千葉 茨城 埼玉	夏ねぎは連休明け以降、生育良好で太物中心の入荷となる。中旬以降、本格的に夏ねぎの入荷が開始され、入荷量は増加することから価格は軟調に推移する見込み。
ほうれん草	並	1,425	やや安	504	群馬 茨城 馬城	各産地の生育は順調で前年並みの入荷量を見込む。価格は連休明け以降、群馬の高冷地の入荷量が増加し、平地の入荷も重なることから軟調な販売展開となる見込み。
パセリ	並	42	並	1,242	千葉	千葉の新物の生育は順調で前年並みの入荷量を見込む。価格は、前年度の高値反動の影響から業務需要が低迷しており、軟調な販売展開となる見込み。
いんげん	やや多	198	やや安	1,054	千葉 鹿児島	3月、4月の気温低下により後続産地で生育停滞が見られたが徐々に回復し前年を上回る入荷量を見込む。価格は、入荷量増加により売り場確保のため、軟調な販売となる見込み。
春菊	並	79	並	739	茨城 群馬 千葉	3月の気温低下でハウス物の生育にやや遅れがみられるが、北関東産、千葉とも作柄良好。今後、露地物の入荷が始まるが、作付減から総体入荷量は横ばいで推移する見込み。
そら豆	並	592	やや安	550	千葉 茨城	4月上旬以降の好天により生育良好で連休以降、各産地の入荷量は増加する見込み。価格は各産地の入荷量が多く小売・量販店の荷動きが鈍いことから軟調となる見込み。

花 販売情勢

◆4月の販売経過【切花】

上旬は出荷終盤となる品目も多く、少ない入荷量での推移となりましたが、中旬以降は、気温上昇となったことから徐々に入荷量が増加し、潤沢な入荷となりました。

販売については、上旬は入学式や歓迎会等の需要から洋花を中心に安定した販売となりました。供給過多の仏花は3月末から引き続き厳しい販売となりました。中旬については、大きな需要は無く落ち着いた荷動きとはなりましたが、3月の冷え込みと4月の気温上昇から品目によって入荷にバラツキがあり不安定な入荷となったため、平年並みの価格での販売となりました。下旬においては、母の日需要に向けて洋花を中心に動きが出始め、安定した販売となりました。

◆今後の見通し（6月）【切花】

6月は暖地から高冷地へと産地が切り替わる時期となりますが、本年は3月の気温低下や4月に夏日となる日があったことから、品目によっては切り替えが上手くいかず不安定な入荷となることが懸念されます。

販売については、父の日に向けてはオレンジ・黄色系の商材、週末のブライダルについては洋花中心に動きが出る見込みです。また、近年新たな需要を喚起するために、梅雨の時期に合わせたブルーフェアや語呂合わせのローズフェア（6月2日）などが開催されていることから新しい需要も期待されます。



◆今後の見通し（6月）【品目別】

品 目	作 柄 お よ び 概 況
トルコキキョウ	熊本・静岡・千葉・福島・長野などからの入荷。 西南暖地では低温の影響から若干の生育遅れが見られるものの、全体では生育は概ね順調であるため安定した入荷となる見込み。 業務需要を中心に量販・小売店でも動きがある見込み。
ひまわり	千葉・北海道・東北などからの入荷。 主力である千葉では、生育が順調であるため潤沢な入荷となる見込み。 父の日に向けて、量販・小売店を中心に活発な動きとなる見込み。
オリエンタルユリ	宮崎・高知・新潟・福島などからの入荷。 各産地とも概ね生育は順調であるが、高冷地の消雪遅れから入荷遅れとなることが懸念される。 業務を中心とした販売になる見込み。
ガ ー ベ ラ	静岡・千葉・宮城などからの入荷。 各産地で改植時期となるため入荷量は減少するものの、今後の天候が安定すれば平年並みの入荷となる見込み。 量販店を中心とした販売になる見込み。

米麦情報

米 麦 情 勢

1. 米を取り巻く環境について

(1) 販売数量の動向について

令和7年3月末時点の販売数量の動向調査では、小売事業者向け販売は前年同月比86.3%、中食・外食事業者向け販売は前年同月比98.0%、販売全体で91.3%となっています。昨年、南海トラフ地震臨時情報の発表を契機に買いだめによる米不足が騒がれるようになり、販売が前倒しですすんだことに加え、高温障害等による米の品質低下の影響で流通量が減少したことが原因の一つだと考えられます。

【図表1】米穀販売事業者における販売数量の動向（農林水産省 速報値）（単位：%）

	R6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7年 1月	2月	3月
小売事業者向け	107.6	105.8	114.1	104.4	100.0	86.3	84.7	93.0	92.3	94.1	89.2	86.3
(※令和元年との比較)	(108.8)	(114.0)	(115.6)	(103.5)	(107.0)	(86.6)	(86.2)	(96.5)	(99.2)	(103.7)	(99.4)	(93.5)
中食・外食事業者向け	98.9	102.7	97.5	99.2	100.0	96.5	99.6	100.4	100.5	100.9	95.4	98.0
(※令和元年との比較)	(94.0)	(101.7)	(97.0)	(96.6)	(97.4)	(98.3)	(100.0)	(99.9)	(98.6)	(96.4)	(95.6)	(92.8)
販売計	103.8	104.5	106.8	102.0	100.0	91.0	91.6	96.4	96.0	97.2	91.9	91.3
(※令和元年との比較)	(102.1)	(108.4)	(107.3)	(100.3)	(102.4)	(91.9)	(92.7)	(98.1)	(98.9)	(100.1)	(97.6)	(93.2)

*令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を掲載。

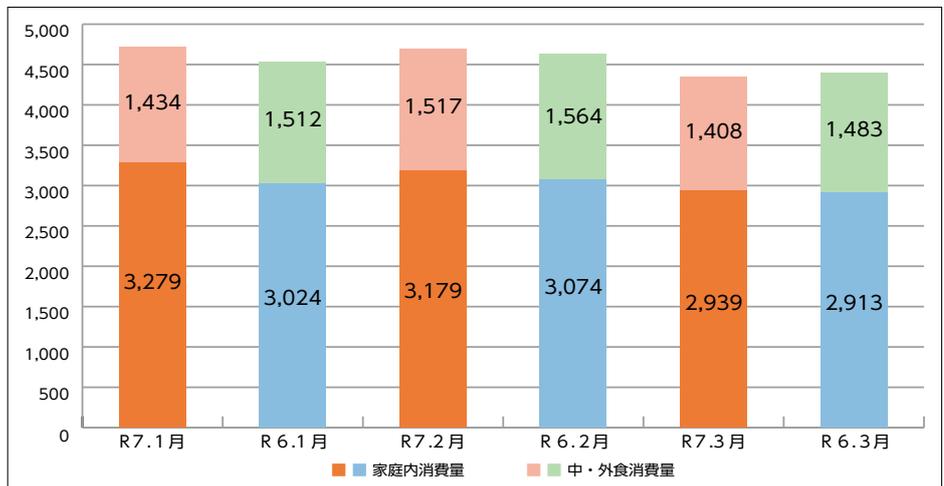
(2) 消費動向について

農林水産省が取りまとめた令和7年3月の米の消費動向調査では、1人1ヵ月当たりの精米消費量は前年同月比▲1.1%であり、このうち家庭内での消費量は前年同月比+0.9%、中食・外食では▲5.1%となっています。

また、3月を含めた令和6年度の精米消費量は前年比で+2.1%となっており、このうち家庭内での消費量は前年比+3.3%、中食・外食では▲0.3%となっています。

近年、精米消費量は減少傾向でしたが、家庭内消費量は回復傾向となっており、中食・外食についても年間では、ほぼ横ばいで推移しています。

【図表2】1人1ヵ月当たりの精米消費動向（単位：精米g/人）



(3) 政府備蓄米の買戻条件付売渡しの入札結果（第3回）について

農林水産省は4月30日、政府備蓄米の買戻条件付売渡し入札・第3回（4月23～25日）の結果を公表しました。今回の落札数量に第1回、第2回の落札数量を合わせた総売渡し数量は312,296トンとなります。概要は以下のとおりです。

(1) 入札実施日	令和7年4月23日から25日の間に実施
(2) 入札参加者	6事業者
(3) 落札数量	100,164トン（落札率 99.97%） （販売提示数量 100,191トン）
(4) 落札価格	（落札された販売区分の加重平均） 20,302円/60キログラム（税抜き） （参考）21,926円/60キログラム（税込み） ※容器包装込みの玄米60キログラム当たりの金額
《参考》 第1回～第3回合計	入札参加者：10事業者 落札数量：312,296トン 落札価格：20,812円/60キログラム（税抜き）

(4) 政府備蓄米の販売状況について

ア. JA全農は、現在の米価高騰が国産米の消費減退につながることを非常に憂慮しております。そこで、国産米の安定供給と生産者の継続的な稲作経営の確保に向けて、政府備蓄米の受け渡しに参加し、流通の円滑化に全力で協力しています。

イ. これまで1回・2回の入札に参加し、合計199,270トン进行落札いたしました。販売先（卸売業者）と199,270トン全量の契約を完了しており、消費者の皆様にも1日でも早く政府備蓄米をお届けできるよう、販売先からの発注に応じて最大限に速やかに出荷を行っています。

ウ. 販売先（卸売業者）への販売状況については下表のとおりとなります。

	4/24 現在	5/1 現在	5/8 現在
落札数量（※1）	199,270	199,270	199,270
販売先との契約数量	199,270	199,270	199,270
販売先からの出荷依頼数量（4月出荷分まで）	55,101	55,112	55,112
販売先からの出荷依頼数量（5月出荷分まで）	76,571	68,318	70,596
販売先からの出荷依頼数量（6月出荷分まで）		12,544	13,854
販売先からの出荷依頼数量（7月出荷分まで）	—	655	802
販売先からの出荷依頼数量合計（※2）	131,672	136,629	140,364
進捗率（出荷依頼数量／落札数量）	66%	69%	70%
出荷済み数量合計	47,031	56,903	63,266
進捗率（出荷済み数量／落札数量）	24%	29%	32%

※1 政府備蓄米第1回・2回入札の落札数量合計です。

※2 出荷依頼数量とは、具体的な銘柄・数量・納入場所・納入日の依頼を受けた数量であり、この連絡を受けることで出荷手配が可能となります。

※3 政府備蓄米第3回入札については、国による「政府備蓄米の買戻し条件付売渡しの契約数量」公表ののちプレスリリースを行う予定です。

2. 令和7年産麦を取り巻く環境について

(1) 販売数量の動向について

令和7年3月に農林水産省が公表した「麦の需給に関する見通し」によると、令和7年度の小麦の総需要量は、ここ数年値上げが続いたことにより、家庭消費が減少傾向であることから、552万トン（前年▲4万トン）と見通されています。

このうち国内産小麦の流通量は、7年産の作付予定面積等から推計し94万トン、小麦代替米粉用米は、供給量の見通しや年度内出回り比率等を考慮し6万トンと見通されています。

これにもとづく外国産小麦の需要量は、総需要量（552万トン）から国内産小麦（94万トン）と米粉用米（6万トン）の流通量見通しを差し引いた452万トンと見通しており、小麦の総需要量に対する国内産シェアは17.0%と低位となっています。

(2) 令和7年産麦の異物混入対策および品質向上対策について

5月下旬から、県内の麦産地では大麦の収穫作業がスタートし、6月上旬には小麦の収穫作業も始まります。

異物混入対策として、収穫前にコンバインや乾燥機等の点検・整備・清掃の徹底をお願いします。なお、道路に面した圃場については、投棄されたビン、缶の破片等が混入しないように刈取前の圃場点検も併せてお願いします。

また、品質向上および赤カビ対策として、適期収穫、適正な乾燥・調製をお願いします。

★品質向上のポイント

1. 適期収穫

刈り遅れにより麦が降雨に当たると、赤かび病の進展等かび毒の産生を助長する原因となります。その一方、早刈りや降雨直後の収穫は未熟粒や異臭の発生、乾燥時間の増加等の原因となることから、適期に収穫しましょう。

2. 適正乾燥

乾燥始めは、通風乾燥を行きましょう。

また、乾燥機の穀温は、40℃以下となるようにお願いします。

3. 仕上げ水分

仕上げ水分は、小麦・大麦とも10.5%以上～11.0%以下とし、水分の計測方法は、水分計での計測をお願いします。

4. 調製

粒選別機の網目は、2.2ミリ以上とし、未熟粒の混入を防ぎましょう。



肥料情報

園芸培土について

J A全農ちばでは園芸培土の化学性、物理性などの品質検定を行い、その作物、作業性の用途によって様々な種類の培土を用意することで安定的に生産できるよう努めています。

以下の商品ラインナップ表と苗管理のポイントをご覧ください。

《園芸培土一覧表》

商品名	容量	主原料	窒素	リン酸	カリ	その他	タイプ	用途	メーカー名
			mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ				
げんきくん 果菜200	20kg (約26ℓ)	土 ピートモス 腐植酸	200	3000	150	微量元素 入り	土主体	果菜類の播種床・ 鉢上げ用	片倉コープ アグリ
げんきくん ネギ培土	15kg (約35ℓ)	土 ピートモス パーミキュライト	600	7000	150	微量元素 入り	ミックス	ネギ類の育苗用	片倉コープ アグリ
ニッピ良菜 培土SP	15kg (約25ℓ)	粒土(ハイフミン入り) パーミキュライト ピートモス	200	2500	200	苦土	粉粒状	野菜・花卉の播種 床・鉢上げ用	日本肥糧
ニッピ園芸 培土1号	20kg (約21.5ℓ)	粒土 (ハイフミン入り)	200	2500	200	苦土	粒状	野菜・花卉の播種 床・鉢上げ用	日本肥糧
苗美人 N550	10kg (約33ℓ)	ピートモス パーミキュライト 天然腐植	550	1500	200	苦土	粉粒状	ネギ類の育苗用	日本肥糧
与作 果菜類専用	20kg (約40ℓ)	パーミキュライト ピートモス 焼成砂	200	500	150	なし	ミックス	果菜類の播種床・ 鉢上げ用・セル育苗	ジェイカム アグリ
与作N-15	12kg (約45ℓ)	パーミキュライト ピートモス ヤシガラ繊維	150	1500	150	ゼオライト 入り	ミックス	葉菜類のセル育苗・ 鉢上げ用	ジェイカム アグリ



※ 苗の管理の注意点



- ①セルトレイのべた置きは避ける
→ 枕木を使用
→ シートは古いもの、破れたもの、土がのっているものは使用しない
- ②目の細かいカーテンを使用
→ 外部からの雑草侵入を防ぐ
- ③トレイ周りの雑草防除
→ 雑草混入の原因除去
- ④ハウス内の適正な温度管理
→ 各作物には生育適温があることを把握
- ⑤灌水方法（水管理）
→ 培土が乾燥・過湿にならないように注意
→ トレーの端は乾燥しやすいので多めの灌水を

詳しい使い方については、千葉県指導機関または J A にお問い合わせください

資材情報

使用済みの農業用フィルムはルールを守ってリサイクルしましょう

- 生産者の皆さまが使用を終えた農業用フィルムは、事業活動に伴って生じる産業廃棄物にあたります。
- 産業廃棄物は廃棄物処理法に基づき適正に処分しなければなりません。
- 使用済みの農業用フィルムは、市町村の廃プラスチック対策協議会を通じて回収し、リサイクルされています。

搬入時の注意点

廃ビニール

縦40cm × 横80cm × 高さ20cm 位の大きさでつづら折りにし、排出するビニールと同種類のもので両端を結束してください。

- ▶ゴム片、石、金属、竹、木片、植物残渣等は必ず除去してください。
- ▶洗浄・土落としを丁寧に行い、土をできる限り除去してください。
- ▶廃ポリはリサイクル時に不純物となりますので、混入させないでください。

廃ポリ

つづら折るか杭等を利用したぐるぐる巻きで、排出するものと同種類のものでマイカ線などで両端を結束してください。

- ▶ゴム片、石、金属、竹、木片、植物残渣等は必ず除去してください。
 - ▶洗浄・土落としを丁寧に行い、土をできる限り除去してください。
 - ▶廃ビニールはリサイクル時に不純物となりますので、混入させないでください。
- リサイクル原料を扱っていることにご理解いただき、異物の混入防止にご協力をお願いします。
 - 劣化した廃ビニールは再生品に加工できません。劣化前の早期搬入にご協力をお願いします。



混入物



最終処分先で発見されたもの



劣化している廃ビニール

搬入対象品目規格

回収処理費は排出事業者（生産者）に負担してもらう必要があります

分類	廃ビニールA	廃ビニールB	廃ポリ
対象品目	平成23年3月に展張されていた塩化ビニールフィルム	廃ビニールA以外の塩化ビニールフィルム	ポリエチレン・サクビ・PO（ポリオレフィン）などのフィルム
洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ●できるだけ展張した状態で全体を洗う。水洗いを基本とする。 ●すそ部分は切り離して水を使って洗う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●できるかぎり、土などの付着物を除去する。 ●すそ部分は切り離して水を使って洗う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●土などの付着物を充分払い落とす。
規格 (重さ15kg程度まで)			左と同じつづら折るか杭を利用したぐるぐる巻き
結束	排出するフィルムと同種類のをひもにする。	左と同じか、マイカ線などを利用する。	
その他	登録番号と、「廃ビニールA(B)」または「④(⑤)」を記載	登録番号等記載不要	

その他、ポリエチレンフィルムについてはご相談ください。

お問い合わせ先 千葉県農業用廃プラスチック対策協議会事務局（JA全農ちば 資材課）TEL.043-245-7379

TOPICS

小かぶの学習会と親子料理教室を開催！

3月29日(土)、JA全農ちばは生活協同組合コープみらい（以下コープみらい）、JA全農青果センター(株)、JAとうかつ中央管内の生産者と連携し、応募のあった10名のコープみらい組合員向けに小かぶの学習会と親子料理教室を東京都内にて開催しました。はじめに、JA全農ちば職員にて千葉県産の小かぶについて旬や栽培の仕方、保存方法などの学習会を行いました。その後料理教室として、「小かぶのステーキ」「小かぶの菜飯」を一緒に作りました。また生産者にも講師となっていただき、参加者からの様々な質問に答えました。



参加者からは「小かぶについて色々知ることができた」「親子で新鮮な野菜を料理できる機会をもらえてありがたかった」など多くの意見があがりました。

引き続き、JA全農ちばは食育を通じて、千葉県産農畜産物の消費拡大に努めてまいります。

レシピ

暑くなるこの季節に！涼しくガツンと食べましょう！ トマトときゅうりとイカのねぎだれ和え



材料（2～3人分）

- トマト…………… 2個
- きゅうり…………… 1本
- イカ…………… 70g
- ねぎ…………… 1本
- しょうが…………… 1かけ
- ① ポン酢…………… 大さじ2
- ② ごま油…………… 大さじ2
- ③ 豆板醤…………… 小さじ1/2

作り方

- ① トマトはヘタを取り一口大に切る。きゅうりは種を取り一口大に切る。
- ② イカは食べやすい大きさに切ってからサッと茹でて水にとって水分をふき取る。
- ③ ねぎ・しょうがをみじん切りにして①と混ぜ合わせる。
- ④ ③に①・②を加えて和える。

※イカはお刺身を使ってもOKです。食べる直前に和えてください。



TOPICS

JA長生 産地直送トマトフェア ～市場担当者・青果バイヤーが産地へ～

4月に入ると気温が上昇しサラダ需要が高まる中、澤光青果2店舗にて産地直送トマトフェアを開催しました。

フェア当日の朝7時にJA長生管内の生産者にご協力いただき、東京青果(株)の販売担当者と(株)澤光青果のバイヤー各1名とJA全農ちばの担当者が産地へ趣き、収穫体験を実施しました。その後、産地から収穫・選果したトマトを澤光青果の店舗へ直送し、消費者へのPRを行いました。産地直送フェアということで、鮮度と食味の良さをアピールするために試食は生食で提供し、多くの消費者に手に取っていただ



収穫体験の様子



澤光青果目黒店

取っていただいた一方、トマトの色回りの面で課題も残りました。

フェアの結果を受けて澤光青果からは継続的な取り組みにしたいと前向きな意見があり、次回の実施へ向けて改善点や要望等を取り入れ、更なる有利販売へ繋がるよう取り組んでまいります。



始まっています

みんなが
トクする

JAでんき

JAでんきとは

組合員のみならず日々ご利用されている電気の料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気です。切り替え簡単、JA口座もご利用できます。

お手続きも
安心
担当者が
直接ご訪問

詳しくは、JAでんき ホームページまで

JAでんき 検索
<https://zenoh-energy.co.jp/ja-denki/>



JAでんきの
料金計算も
できるよ

お申し込み・ご相談は下記のJAでんき代理事業者へ、おトクな料金メニューをご紹介します。

お問い合わせ・お申込み先 株式会社JAエネルギー千葉

成田 ☎0479-75-1580 柏 ☎04-7197-2130
君津 ☎0439-35-3363 安房 ☎0470-40-4155

※JAでんきの小売電気事業者(登録番号AO310)は全農エネルギー株式会社です

大切な方への
贈り物は
JAタウンで!



JA全農インターネット通販 千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JAタウン JA全農ちば 愛情いちばん館

ほんの一例です/ 主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

初夏の宝石☆房州びわ(露地) 【3L・1箱】

露地びわ! 柔らかなうぶ毛に包まれたデリケートな果実は、ひと粒ひと粒袋掛けし、丁寧に栽培されています。化粧箱、びわ専用の宅配便外箱に入れてお届けします。みずみずしい初夏の味覚をご堪能ください。(自然の中で育った分、温室びわと比べると表皮部分の見栄えが多少良くない場合があります。)



山武のとうもろこし 『もろこし君』

『もろこし君』は、千葉県北東部の山武郡市(さんぶぐんし)の美味しいとうもろこしをお届けするために、旬の品種をリレーしています。



かとりのだらう デラウェア

デラウェアは種がなく、果粒が小粒で食べやすく、酸味と甘さのバランスの良さが特徴です。

長生(ながいき) マスクメロン

千葉県南九十九里の長生(ちょうせい)地区の潮風と温暖な気候で育ったマスクメロンです。贈答用に是非ご検討ください!



JA千葉みらい にんじんジュース

さっぱりとした飲み口と甘みが特徴です。にんじんの素材本来の持つおいしさをお楽しみください!



JAタウン「JA全農ちば 愛情いちばん館」ショップ

野菜・果物・お肉・農産物加工品・海の幸・お花等様々な商品を取り揃えております。

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3401/>

※御電話での注文は承っておりません、ご了承ください。

窓口 全国農業協同組合連合会 千葉県本部 営農園芸部 園芸直販課



愛情いちばん館HP



お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN

13:00~13:55 毎週 **生放送**

全国の農畜産物をプレゼントします。

15:50~16:00 毎週

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。

SCHOOL OF LOCK!
THURSDAY 23:00

農業部

Supported by **全農**

23:00~23:06 毎週

農業について一緒に楽しく学びましょう。

発行/全国農業協同組合連合会千葉県本部 令和7年5月15日発行(毎月1回15日発行) 通巻第179号
編集・発行部署/管理部 総合企画課
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6 電話043-245-7360 FAX043-247-9715

「アグリ情報ちば」の宛名・送付先の変更や送付の停止をご希望の方は、JA全農ちばホームページのお問い合わせページにご住所・お名前を明記のうえご連絡ください。新規お申込みをご希望の場合は、お電話にて承ります。

送付先の変更・停止



JA全農ちば公式HP



JA全農ちば公式Instagram

